

胆膵領域悪性腫瘍の肺転移切除例の検討

1. 研究の対象

1990年1月～2019年12月に根治目的で行われた胆膵領域悪性腫瘍の肺転移切除例

2. 研究目的・方法

胆膵領域悪性腫瘍（Pancreatobiliary carcinomas）は予後不良な疾患であり、肺転移の手術適応は限定的と考えられてきたが、近年の治療法の進歩により予後は改善傾向にある。当院においては、選択された肺転移症例に対し、積極的に外科的治療を適用してきており、同時期の大腸癌肺転移手術症例と比較しても、遜色ない結果であったことを報告している。

胆膵領域悪性腫瘍の肺転移切除に関する報告は世界でもまだ少数であり、小規模コホートでの検討が多い。一番大規模な報告でも29例での検討であり、予後因子についても十分な検討がなされていないのが現状である。

胆膵領域悪性腫瘍肺転移に対する外科的切除の有用性および予後因子の探索のため、より大規模なコホートでの検討が必要であり、今回の研究を立案した。

本校の患者データは匿名化されて千葉大学大学院医学研究院呼吸器病態外科学の研究事務局に送られ解析される。

研究実施期間：2020年4月～2021年9月30日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、原発巣の種類、病期、治療内容、肺転移病巣の個数、サイズや部位などの情報、肺転移に対する術式、併用された治療、合併症、再発時の状態等、再発に対する治療、最終的な再発の有無、生死の情報

試料：なし

4. 外部への試料・情報の提供

千葉大学大学院医学研究院呼吸器病態外科学の研究事務局へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

共同研究施設および共同研究者は下記のとおりである。

施設名	科名	情報管理 責任者	実施責任者
がん研有明病院	呼吸器外科	中尾将之	文敏景

慶應義塾大学医学部	呼吸器外科	政井恭平	浅村尚生
東京都立駒込病院	外科	堀尾裕俊	堀尾裕俊
埼玉医科大学総合医療センター	外科	福田祐樹	中山光男
千葉県がんセンター	呼吸器外科	西井開	飯笹俊彦
千葉大学大学院医学研究院	呼吸器病態外科学	和田啓伸	吉野一郎
東京医科大学	呼吸器外科	大澤潤一郎	池田徳彦
東京大学医学部	呼吸器外科	中島 淳	中島 淳
栃木県立がんセンター	呼吸器外科	松隈治久	松隈治久
獨協医科大学	呼吸器外科	荒木 修	千田雅之
浜松医科大学	外科学第一講座	川瀬晃和	船井和仁
結核予防会 複十字病院	呼吸器外科	白石裕治	白石裕治
防衛医科大学校	呼吸器外科	橋本博史	橋本博史
杏林大学医学部	呼吸器・甲状腺外科	武井秀史	近藤晴彦
東邦大学医学部	外科学講座呼吸器外科学分野	佐野 厚	伊豫田明
国立病院機構 東京医療センター	呼吸器科	小山孝彦	小山孝彦
長岡中央総合病院	呼吸器外科	須田一晴	古屋敷 剛
山形県立中央病院	呼吸器外科	塩野知志	塩野知志
君津中央病院	呼吸器外科	飯田智彦	飯田智彦
日本海総合病院	呼吸器外科	金内直樹	金内直樹
帝京大学医学部	外科学講座	山内良兼	川村雅文
大阪大学大学院医学系研究科	呼吸器外科	狩野孝	新谷康
愛知県がんセンター中央病院	呼吸器外科	黒田浩章	黒田浩章
東京慈恵会医科大学	呼吸器外科	大塚 崇	大塚 崇
函館五稜郭病院	呼吸器外科	上原浩文	上原浩文

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者

橋本 博史

防衛医科大学校

外科 2 呼吸器外科

〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3 - 2

TEL 04-2995-1650 FAX 04-2996-5206

研究代表者：

吉野一郎

千葉大学大学院医学研究院呼吸器病態外科学

〒260-8760 千葉市中央区亥鼻1-8-1

Tel: 043-222-7171 (内線5460) Fax: 043-226-2172